

団体名		公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター			
①	指標名	公共民間受託契約金額		目標値	390,000千円
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:千円)	387,689	388,247	379,480	
	設定理由等	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			
取組内容	<p>会員が希望する仕事や社会奉仕活動に対し、センターは就業開拓や研修・講習会の開催、社会奉仕活動の企画等を行い、会員が希望する就業の機会や社会奉仕活動を提供するために、各種事業を行わなければならない。指標は、センターが会員に仕事を配分するため、武蔵野市・民間事業所・家庭から受託するすべての契約の総額である。目標値は、センターの28年度予算の受託事業収入と独自事業収入の合計であり、目標値達成(契約額の増加)には、会員の確保と就業開拓に向けて下記の取組を行う。</p> <p>①普及啓発事業 市報むさしのに会員募集とセンター案内記事掲載、センターチラシの全戸配付、関係団体の会議・イベントへ参加しPR活動を行う。</p> <p>②研修講習事業 上部団体が実施する研修会や近隣センターと連携して開催する各種研修・講習会に参加し、会員の技能や接客サービスの向上を図る。</p> <p>③就業開拓提供事業 就業開拓員による事業所訪問、全会員に毎月2回就業ニュースの配付、担当職員による既存発注先への随時訪問を行う。</p> <p>④調査研究事業 未就業会員へのアンケート調査、長期間・長時間就業会員の調査分析、近隣地区センターの実績や活動状況の調査を行う。</p> <p>⑤相談事業 会員の就業相談・年金相談・税務相談を行う。地域高齢者への入会相談を事務局窓口で随時行う。</p> <p>⑥安全就業推進事業 会員の安全就業と健康維持の推進、安全管理委員会の開催、安全ニュースの発行、就業現場への安全パトロールなどを行う。</p> <p>⑦シルバー派遣事業 企業向けのパンフレット・チラシを作成し派遣事業の周知、会員へは派遣事業のニュースを配付。</p> <p>⑧社会奉仕事業 地域の安全や福祉施設での社会奉仕活動を行う。</p>				
②	指標名	損益計算書 事業収入 自主事業収入		目標値	233,223千円
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:千円)	222,594	232,532	223,525	
	設定理由等	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			
取組内容	<p>センターの財源は補助金が主財源となっているが、永続的かつ安定された運営を行うにあたり自主財源の確保と経営の合理化に努める。目標値は、25年度を初年度とした第三期中期目標と28年度の事業計画並びに予算を考慮した数値とする。</p> <p>取組 会員数の増加を図り、会費収入の増額。 ・新規入会者の獲得と既存会員の定着 事業実績の拡大を図り、事務費収入の増額。 ・公共、企業、家庭からの新規受注と既存契約事業の継続 ・シルバー派遣事業の推進 独自事業(リサイクル、補習教室、パソコン教室、手芸小物販売)の収入増加。</p>				
③	指標名	事務局業務への会員の活用		目標値	7,500千円
	過去の実績	平成25年度	平成26年度	平成27年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:千円)	6,990	6,880	7,274	
	設定理由等	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			
取組内容	<p>会員の経験と知識と能力を活用して、事務局の効率性とバランスのとれた運営を目指す。本年度よりシルバー派遣事業を実施するにあたり、営業活動や事務処理に会意をアルバイトとして活用する。ただし、目標値を大きくすると経費増額となるため、費用対効果を考慮して毎年度見直す。</p> <p>取組 会員の経歴や希望を聞いて事務局で臨時職員として雇用する。 主な業務内容は、就業開拓、運搬、施設清掃、請求書の計算、集計、OA入力業務などで、理事会・諸会議の資料準備などをお願いしている。</p>				